



WTOSシンクライアント端末 個別/グループ別管理方法

ワイズテクノロジー株式会社
松浦 淳

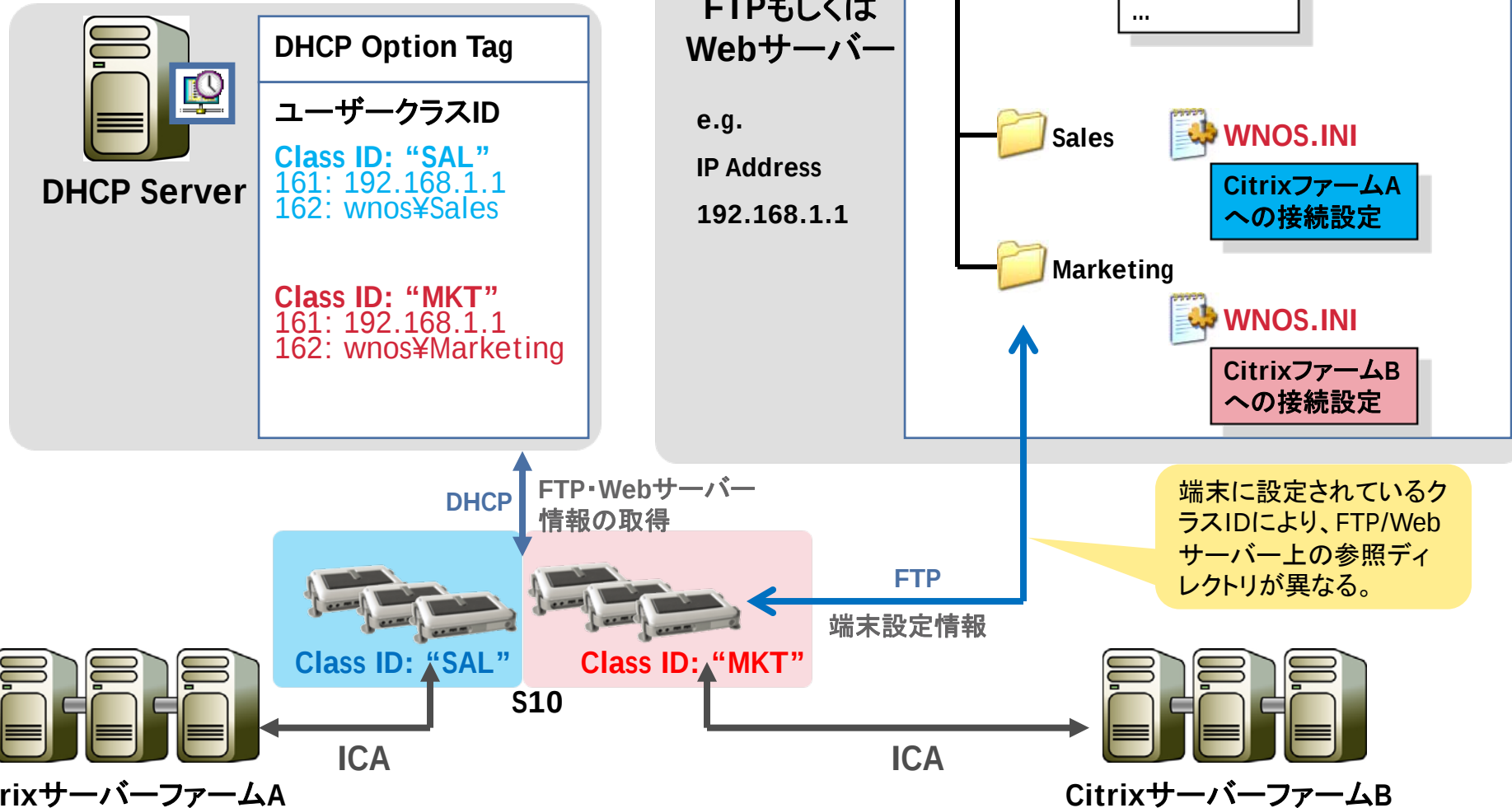
WTOSの端末/ユーザー別wnos.ini設定方法

WTOS(S10/V10L)に対して、個別のINIファイル設定で管理したい場合、端末別もしくはログオンユーザー別で設定を分けることが可能です。下記に、各方法の概要を説明します。

方法	区分けする単位	概要	設定箇所
ユーザークラスID	端末グループ	WTOS(S10/V10L)にそれぞれDHCPのユーザークラスIDを設定/保存することが可能です。このユーザークラスIDにより、DHCP上でユーザークラスID単位にFTP/WebサーバーIPやディレクトリを作成することで、グループ単位の設定が可能です。	各端末 DHCPサーバー FTP/Webサーバー
MACアドレス	端末別(MACアドレス)	WNOS.INIファイル内にInclude=\$MACというパラメータを設定することが可能です。これにより、MACアドレス別のINIパラメータ設定を実施することが可能となります。	Wnos.iniファイル 個別MAC.INIファイル
ユーザーINIファイル	ログオンユーザー別	WTOSのローカルログオン(SigOn)を有効にすることで、各ユーザー単位の設定INIファイルを設定することが可能です。これによりログオンユーザー単位でのINIファイル設定を実施することが可能となります。	Wnos.iniファイル 個別ユーザーINIファイル

ユーザークラスIDによる制御

ユーザークラスID別管理



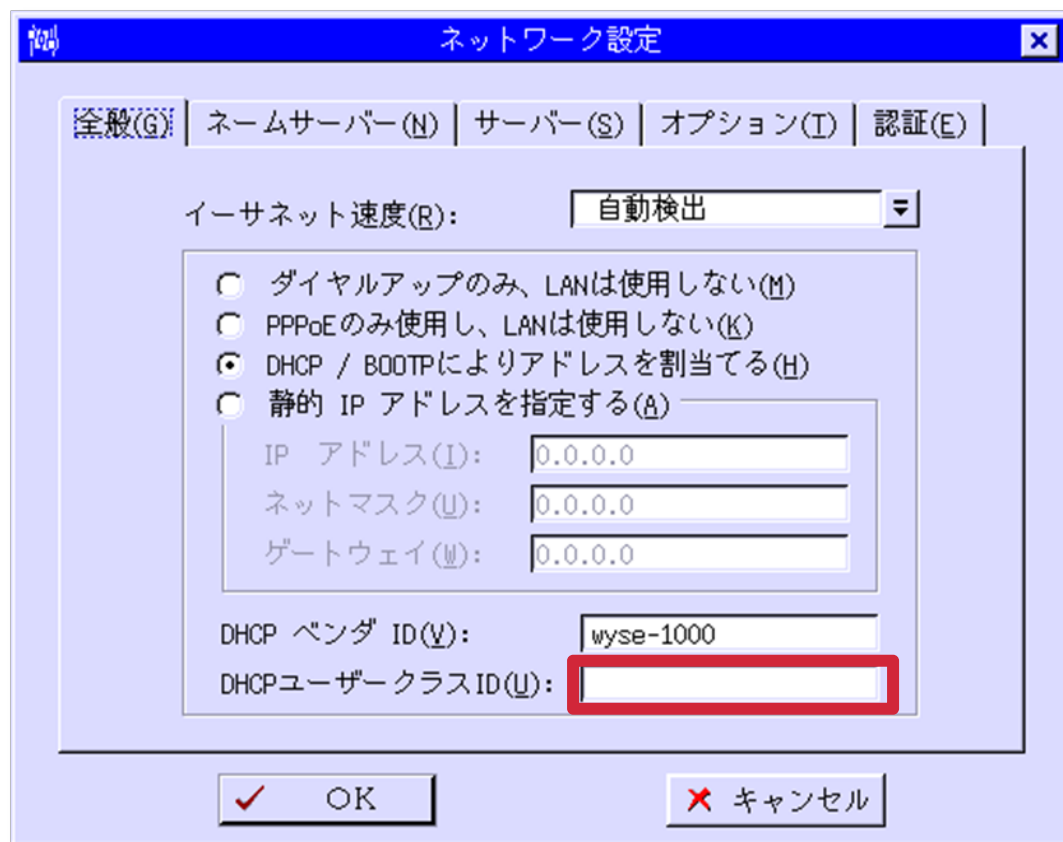
ユーザークラスIDによる制御

DHCPユーザークラスID設定箇所

WTOSローカルデスクトップより、
[デスクトップ]→[システム設定]→[ネットワーク設定]を選択

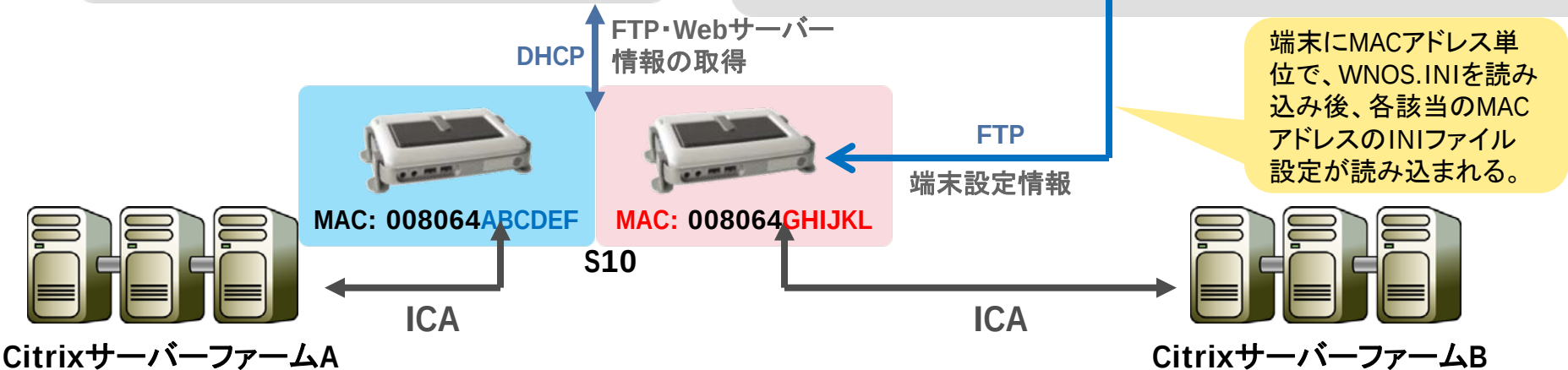
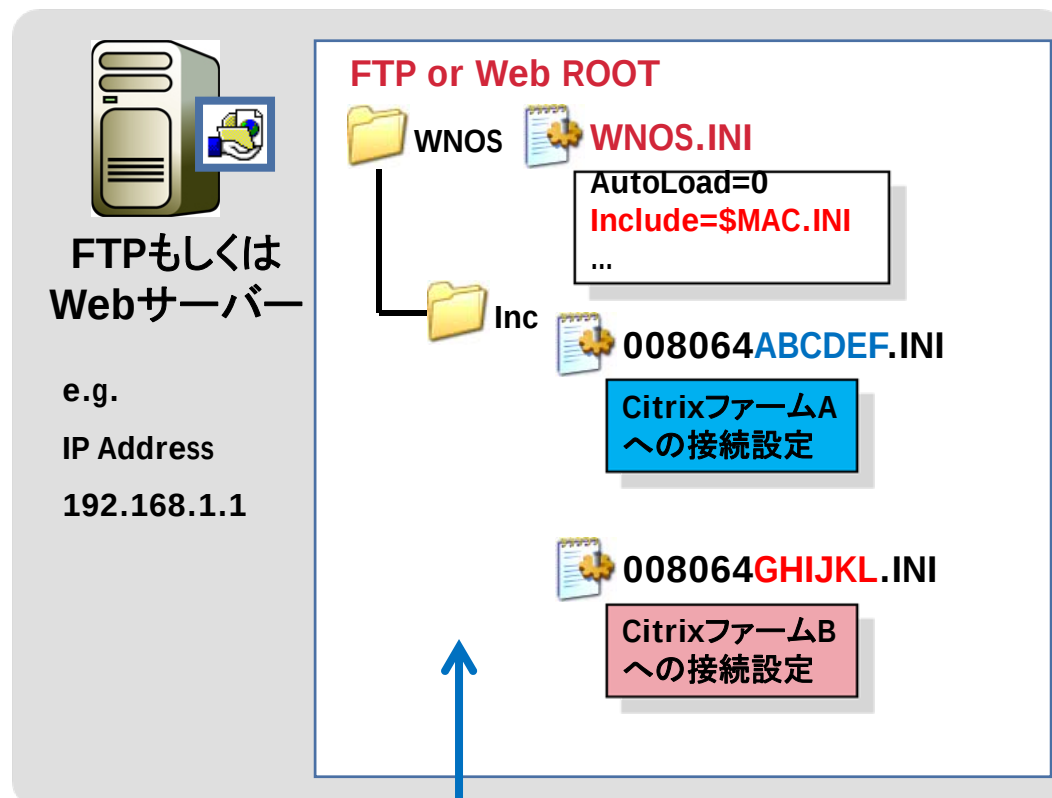
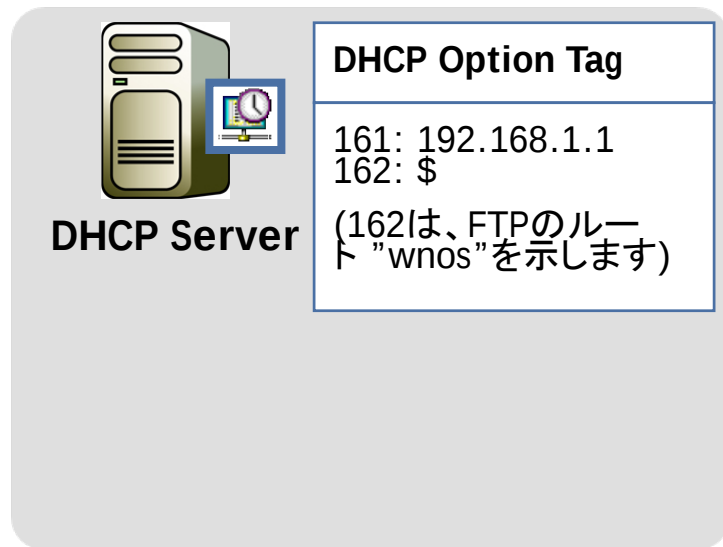
「ネットワーク設定」ダイアログの[全般]タブを選択、「DHCPユーザークラスID」に各ユーザークラスIDを登録。

注意: DHCPユーザークラスIDオプション機能は、WTOSバージョン6.1.0_21以降でサポートされています。



MACアドレスによる制御

MACアドレス別管理



ユーザー別による制御

ユーザーアカウント別管理

